

「人形劇のまち飯田」の季刊情報誌

Summer 2024

Dogushi

胴串 -どぐし-

Vol.46

特集

世界中の子どもたちが夢中に！
『せかいの劇場』再開

Chi

特集

世界中の子どもたちが夢中に！ 『せかいの劇場』再開

世界のすぐれた人形劇作品を紹介する「せかいの劇場」が、ついに再開します。2013年のいいだ人形劇センター設立以来、フランス、ブルガリア、ハンガリー、チェコ、オランダ、スペインの作品を公演し、多彩で国際色豊かな人形劇の魅力をお届けしてきました。2020年からはコロナ禍で休止が続いていましたが、今年から再び、多くの皆様に人形劇の素晴らしさをお楽しみいただける機会が戻ってきます。



主人公の小犬

チェコの人形劇が 日本にやってくる

今回の作品『いぬと機関車ー Choo, Choo, Whistle, Woof! ー』は2019年にチェコ北部のリベレツで開催されたマテジンカフエスティバルで見ました。木彫りの犬たちが線路に広がる冒険の物語です。台詞はなくても、犬たちの鳴き声やしぐさでその気持ちが伝わってきます。主人公が行く先々で犬たちに助けられる場面は心温まり、機関車で旅をするのもワクワクします。きっと誰もが幼い頃に夢見た世界が目の前に広がることでしょう。チェコの子どもたちも夢中になって楽しんでいました。その感動をぜひ日本の子どもたちにも



機関車の電球が切れたので、犬たちが外灯から電球を取ろうとしている

味わってほしいと思います。コロナ禍で何度か延期をしながらもあきらめずに劇団と交渉を続け、ようやく実現することができました。この作品を通じて子どもたちの心が豊かになることを願っています。小さな空間で大きな想像力が広がる世界をどうぞお楽しみください。

いいだ人形劇センター事務局長

木田 敬貴

飯田公演

11月29日(金) 19時開演 / 11月30日(土) 10時30分開演 ※開場はいずれも開演の30分前

会場:飯田人形劇場 料金:大人2,000円、こども(2歳から高校生)1,000円、おやこ2,500円(大人+こども各1人)

チケット販売・予約受付開始9月21日(土)

主催:NPO法人いいだ人形劇センター / 飯田文化会館 予約・お問合せ:いいだ人形劇センター ☎050-3583-3594



ナイブニ人形劇場



ロゴ

ナイブニ人形劇場

チェコのナイブニ人形劇場は、1972年から専門劇団による子どものための国際人形劇フェスティバル「マテジカフェスティバル」を開催し、アンサンブルによる良質な作品を作り続けてきました。2018年2月に初来日し、大阪、飯田、木更津で公演した『空からきたひつじ』は観客から高い評価を受け、大きな話題となりました。今回の公演でも世界中の観客を魅了してきた彼らの才能が再び日本で輝きます。



主人公が機関車に乗って冒険する

作品紹介

『こいぬと機関車—Choo.Choo.Whistle.Woof!—』(2019年初演)は、愛と友情をテーマにした物語です。男の小犬が仲良くなった女の小犬を探すため、機関車に乗って冒険を繰り広げます。行く先々で出会う仲間の協力を得て、ついに女の小犬と再会します。鳴き声や尻尾を振る動作など、セリフのないノンバーバル作品は、小さな子どもから大人まで楽しめます。これまでにチェコ国内をはじめ、ドイツ、フィンランド、デンマーク、アメリカ、カナダなどで公演されて好評を博してきました。日本初演となる今回、ぜひその魅力を体感してください。



燃料が切れて動かなくなった機関車を小さな犬が引っ張ろうとしている

国内ツアースケジュール

- 11月23日(土・祝) … 大阪・フェニーチェ堺
- 12月 2日(月) … 東京・チェコ共和国大使館
- 12月 7日(土) … 京都・京都市西文化会館ウエスティ
- 12月 8日(日) … 京都・京都市東部文化会館



巨大な犬の様子を見ている

人形たちとつくるコミュニティスポット ほっこり

今年度は通常の居場所づくりと、居場所を活用した音楽と人形劇のミニライブ、人形づくりワークショップ、国内専門劇団の作品を映像で鑑賞するほっこりシアターを実施します。実施にあたっては、長野県みらい基金が各団体の活動支援を呼びかける「信州の特色のある学び」に賛同いただいた個人・企業のみならず、まからの寄付を活用し、子どもたちが笑顔に過ごせるような空間づくりに取り組みます。

また、今夏の「いい大人形劇フェスタ」期間中は毎日開所しますので、どなたも気軽に立ち寄りください。



5月の人形づくりワークショップ「うごごあおむしをつくろう」。スポンジに絵具で模様を描き、目と竹串をつけたら完成です。



フェスタ期間中の特別開所

8月1日(木)～4日(日)

いずれも12:00～16:00 料金:100円

6月のミニライブ「音楽と人形劇のひとつとき」。ソプラノ歌手・井原芙美子さんの歌と、わたちゃんのはのぼの劇場の人形劇を楽しみました。



ほっこりシアター

9月14日(土) 19:00～20:00

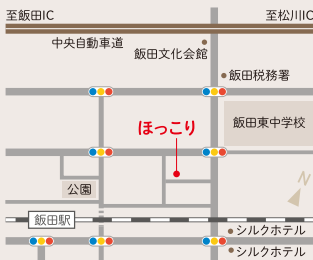
人形劇団京芸「おさん茂右衛門語り章」

対象:小学生高学年～大人

料金:200円(ほっこり利用料金100円含む)

定員:20人

申込受付:E-mail hokkoripuppet@gmail.com



開所時間:第1・3木曜、第2・4土曜
14:00～17:00

料金:100円。時間内は自由に出入りできます

場所:飯田市高羽町2-5-1
駐車場はお問合せください

お問合せ

NPO法人いい大人形劇センター

☎050-3583-3594 担当:木田・後藤

hokkoripuppet@gmail.com

飯田は人形劇で人と繋がりがワクワク・ドキドキ

第35回

すべての道は 飯田へ通ず



三浦すえお(写真右)・みゆき(筆者)

人形劇団ぼけっと 三浦 みゆき

人形劇団ぼけっとの産地は美濃焼の産地です。「ぼけっと」も37年目になります。また、人形劇カーニバル飯田の時、三人の小さな娘を軽ワゴンに人形劇の道具と一緒に詰め込んで、恵那山トンネルを冷房のない車の窓を閉め切って走り抜けたものです。

今では毎年のように人形劇まつりに参加するようになりましたが、当初、岡山の西畑人形の芝居(たけのこの池原さんから「人形劇やつてるなら

四国に来んか」と言われ、それからは、池原さんとレク仲間と韓国のフェス



いいだ人形劇フェスタ2008「わけちゃんとパネルシアターの仲間たち」

テーブルにも行きましたね。飯田では個性豊かな人との出会いがあり、人の繋がりで各地の人形劇まつりに出かけました。

余談ですが(重要)落語好きの末雄が、飯田の「伊賀良落語会」代表・木下さんの紹介で、な、なんと、自宅で「立川流落語会」を開催。春(立川寸志)と秋(こはる改メ立川小春志)の年2回、30名程の会です。が毎回盛況で、一品持ち寄りで終演後に落語家さんと話ができるのが、何とも楽しい!

飯田は独自の伝統芸能があり、現代人形劇と交じり合い活かし合いながら新たな文化が生まれていくんだろうなと思います。

次号は「人形劇団赤とんぼ」の小松義春さんです

Library Cafe

飯田とつながる世界の人形劇図書資料から④

芸能の谷 伊那谷 1-4巻 三隅治雄

飯田にとって忘れることのできない本があるとすれば、この4巻がそこにあるはずだ。伊那谷は芸能の縮図であり、芸能史のルーツといえ、その中の人形芝居の存在を再認識するきっかけともなっただろう。全4巻のあちこちに人形芝居が登場するが、戦後早くから伊那谷を歩いてきた著者の深い洞察力は明快で、伊那谷の人形芝居の今も続く活動もその流れにあるのではないかと。それだけ三隅治雄という人がもたらせたものは大きいのだと思う。この4巻を開けば、伊那谷の、飯田の姿と人々が見えてくる。飯田市民も、民俗学などの視点からも残すべき本だといいたい。

(人形劇の図書館館長・湯見英明)



新葉社(飯田市) 1986年

ダコタのIIDA日記

Journal de Dakota

ダコタ・ミドウ 2022年5月に仏シャルルヴィル・メジエールから飯田へ。飯田文化会館で通訳や翻訳、海外とのやりとりを担当。飯田での生活の中で見たこと、感じたこと、人との出会いなどを綴ります。

桜空、花びら雨…



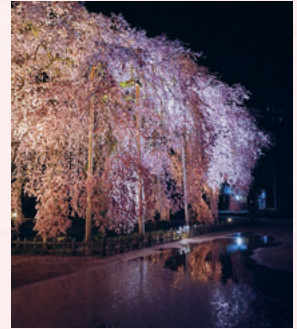
こんにちは皆さん!

今日は美しい景色の話をしたいです。今年
は友達のおかげで初めて夜桜を見ました! 友
達が教えてくれる前は夜桜のことは全然知ら
なかったです。飯田市は本当に夜桜スポットが
多いです! 本当に素晴らしいことです。

同僚のおすすめスポットを見に行きました。
全部が素敵なところでした。長い間ずっと立っ
ていて、美しく咲いている桜の木の強さに感動
しました。桜の木の下を歩いて上を見上げると
夜空は“桜空”になっていて、心にあたたかい
感じが広がりました。

風がくると桜の花びらは雨が降っているよう
に落ちました。夢みtainな景色です!
何回も昼間に桜を見たけど、暗い夜の中で見
るのは違う世界です。

夜桜を見に
行くのは本当
におすすめで
この特別な雰
囲気はだれで
も感動すると思
います。



杵原学校



増泉寺

日本ウニマ通信

世界みて

ある記 16

日本ウニマ理事・人形劇団むすび座 吉田 明子

チンチロ

春川人形劇場 (韓国・春川市)

韓国ソウル特別市から東に約80キロ、大
ブームを巻き起こした「冬のソナタ」の口
ヶ地でもある春川市。市内を流れる北漢
江のほとりに立つ春川人形劇場は、
485席のホールと人形劇博物館(別
棟)があり、博物館の地下には2つの小劇
場。そして大小の野外劇場があります。

1989年に人形劇人が集まり春川
人形劇祭がスタート(いまだ人形劇フェス
タ(当時はカーニバル)をモデルにしたそう
です)。年々発展し2001年に春川市
が春川人形劇場を設立し、同年、財団法
人春川人形劇祭創立。

2020年に(財)春川人形劇祭が、春
川市から春川人形劇場の運営を受託し、
人形劇祭、多様な企画公演、アカデミー
(教育事業)等、様々な文化芸術事業を推
進しています。また、韓国で初めての市立
人形劇団、春川市立人形劇団も同20年



世界各国のマリオネットやベトナムの水上人形劇の人形のほか、海外視察の写真や新聞・雑誌のインタビュー記事なども展示されています



インドネシアの影絵
「ワヤン・クリ」

人形劇に関係する
思い出深い写真



台湾の布袋戯(ホアヒ)の伝承
に生涯にわたり尽力してきた
「新興閩掌中劇団」の5代目継
承者 鍾任壁さん(1932~
2021年)から贈られた人形



人形たちと80年

高松和子 コレクション展

開催中

国内最大規模の人形劇の祭典「いいだ人形劇フェスタ」の初代実行委員長を務め、現在はNPO法人いいだ人形劇センター理事長の高松和子さん。人形劇を通じて国内はもちろん、世界各国の方々との出会いや交流がありました。本展は、高松さんが収集したさまざまな資料、交流によって交わされた人形などが展示されているほか、会場の一面には人形で遊べるコーナーもあります。



海外フェスティバルの資料、いいだ人形劇フェスタの参加証ワッパンなど

会 期:8月20日(火)まで
場 所:川本喜八郎人形
美術館2F交流ゾーン
開館時間:9時30分~
18時30分
(入館は18時まで)
休館日:水曜(祝日は開館)
観賞自由
※3Fのギャラリーをご覧になるには入館料が必要です

春川人形劇場
左下に野外劇場がある



野外劇場
舞台奥には北漢江が
流れる

に創立され、人形劇場内に拠点を置き活動しています。
芸術監督・舞台スタッフ等の劇場スタッフを含めた人形劇祭の職員は約30名で、その三分の二が20代30代。私は今年4月、アカデミーのスタッフとして2週間劇場に滞在しましたが、職員の若さに驚き、参加者の能力の高さと熱意に驚嘆。活気ある韓国の人形劇の一端に触れました。
この春川人形劇場と春川市一帯で2025年5月23日~6月1日、ウニマ総会と世界春川人形劇祭が開かれます。お隣の国、韓国で開かれる世界大会。期待が膨らみます。ぜひ一緒に！

日本列島 人形劇祭の旅



人形劇ミュージアムでの公演の様子

とらまる人形劇カーニバル

2024年10月、当地(東かがわ市)人形劇文化の礎を築いた「とらまる人形劇カーニバル(旧名:レクリエーションと人形劇のカーニバル)」が第40回の記念開催を迎えます。一事の起りは40年前(1984年)、旧自治体・大内町の青年団が、香川県内レクリエーション仲間の交流イベントにてプロ人形劇団の招聘公演を開催したことにあります。ここで初めて人形劇の舞台公演を目にした人々はその魅力の虜になり、翌年

1985年、レクリエーションクラブと人形劇の有志たちによる手作りのフェスティバル「レクリエーションと人形劇のカーニバル」が開催されました。カーニバルを通じて広がった人形劇の輪は行政を動かし、同町は1990年に西日本初の人形劇専門劇場建設に着手し、1992年9月「人形劇場とらまる座」オープン。2000年には国内人形劇界と連携して体験型博物館「とらまる人形劇ミュージアム」の設立を進め、2003年3月「とらまる人形劇ミュージアム」オープンとともに国内唯一の人形劇テーマパーク「東かがわ市とらまるパペットランド」開設に至りました。

本年のカーニバルは、第40回記念行事として企画規模を拡大しての開催。2週間前のプレイベント・週間前のプレ開催・本開催期間での創始メンバーの記念プログラムや大型舞台作品公演など、さまざまな特別企画を盛りだくさんで計画中です。ぜひご期待！

とらまる人形劇カーニバル実行委員会事務局長 貴志 周



背丈2mの大きな人形がお出迎え



初期の公演風景

DATA

「とらまる人形劇カーニバル」/主催:とらまる人形劇カーニバル実行委員会
1985年 第1回「レクリエーションと人形劇のカーニバル」開催。
2004年 第20回開催を契機に「とらまる人形劇カーニバル」にリニューアル。
毎年10月末の金・土・日3日間、東かがわ市とらまる公園内各施設(人形劇場とらまる座・とらまる人形劇ミュージアム・ミニチュア児童遊館、てぶくろ体育館)および屋外にて、30公演以上のプロ・アマ人形劇公演、工作・遊びのレクリエーションプログラム、飲食・物販のバザーなどが開催され、地域内外から約2,000人の人々が訪れている。

問合せ:東かがわ市とらまるパペットランド ☎0879-25-0055

並木 さんぽ

いいだ人形劇フェスタでは人形劇を観るけど、その時以外は…という方いませんか。いいだ人形劇センターは10年前から、地元の市民劇団が日頃の活動の成果を発表する場として「定期公演」を行っています。365日人形劇を観る、上演できる環境があるからこそ飯田は「人形劇のまち」なのです。次号は2024年10月発行予定です。(帆)

掲示板 いいだ人形劇センターからのお知らせ

長野県内に出張します! 人形づくりワークショップ

材料をもって皆さんのところへおじゃまします。お近くの会場へお出かけください

8/10(土) 13:30~ 信毎メディアガーデン「はばたくマリオネット」

9/3(火) 13:00~ 松川村図書館「フリースでつくるハンドパペット」

9/28(土) 10:30~ 飯山市子ども館らから「モンスターパペット」

9/29(日) 10:00~ 佐久市コスモホール「親子でつくるハンドパペット」

※材料費が必要な会場があります。詳細はお問合せください

● 支援:信州アーツカウンシル、文化庁

● 問合せ:いいだ人形劇センター ☎050-3583-3594

